

公益財団法人鹿児島県環境保全協会

令和5年度事業報告

1 法定検査事業（公益目的事業1）

(1) 法定検査事業

1) 法定検査の推進

【事業計画】

- ① 令和5年度の検査計画基数は、7条検査を5,000基、11条検査を156,000基とし、受検率を56%程度に設定する。
- ② 法定検査の結果、不具合が認められる浄化槽（保守点検業者等に情報提供を行う対応レベル0）については、保守点検業者等に適切な改善策を提案し、早期改善を図るとともに、引き続き調査研究を行い改善率の向上に努める。
- ③ 検査結果の判断基準の統一や精度管理の徹底により、法定検査の信頼性の向上を図る。
- ④ 退職者補充のため、検査員・指定採水員5名を採用する。

【結果報告】

- ① 法定検査の実施基数は、7条検査（使用開始検査）が5,147基（実施率102.9%）、11条検査（定期検査）が148,310基（実施率95.1%）となった。受検率は、7条検査が99.9%（令和4年度99.9%）、11条検査が52.6%（令和4年度52.5%）となった。

(1) 実施率

	検査計画(目標)基数	検査実施基数	実施率
7条検査	5,000基	5,147基	102.9%
11条検査	156,000基	148,310基	95.1%

(2) 受検率

	検査対象基数	検査実施基数	受検率
7条検査	5,154基	5,147基	99.9%
11条検査	281,815基	148,310基	52.6%

* 検査対象基数には7条検査時期未到来の1,781基は含まない

(3) 11条検査の検査種別実施状況

検査種別		検査計画基数	検査実施基数	実施率
11人槽以上		22,000基	21,773基	99.0%
10人槽以下 (効率化検査)	基本検査	80,000基	73,288基	91.6%
	採水員検査	54,000基	53,249基	98.6%

(4) 11条検査の検査未実施基数の主な理由

検査計画基数 (案内した基数)	153,082基	検査未実施基数		4,772基
検査実施基数	148,310基	未実施の 主な理由	・未使用等	1,467基
			・検査の延期	1,939基
			・廃止等	468基
			・宛先不明等	139基
			・検査拒否	759基

- ② 効率化検査は問題の認められる浄化槽（対応レベル0）の早期改善を目的としていることから、対応レベル0となった2,110基（発生率2.3%）について保守点検業者等に情報提供を行い、1,562基（改善率74.1%）は改善が図られた。このうち、水質悪化の浄化槽（1,396基）については、原因究明フロー等に基づき改善提案した。
- ③ 毎月2回検査結果検討会を開催し、検査結果の統一を図るとともに、対応レベル0の未然防止策として、過去の検査結果の解析を行い、県内統一の自主基準策定のための根拠資料とした。
- ④ 検査員の退職等に伴う対応として検査補助員4名を採用し、全員が浄化槽管理士の資格を取得した。うち3名は浄化槽検査員の資格も取得した。また、嘱託採水員として浄化槽管理士の有資格者2名を採用し、指定採水員に指定した。

令和5年度対応レベル発生数

区分	内容	発生基数
対応レベル0	緊急度は高くないが、問題が認められた場合で、指定検査機関から情報提供を行い、改善を求める	2,110基
行政対応レベルI	【保守点検業者等へ情報提供後】改善が認められない場合、改善内容が不十分な場合	27基
行政対応レベルII	明らかな法令違反が認められるなど、重要度が高く、行政対応が必要な場合（明らかな法令違反）	1,865基
行政対応レベルIII	生活環境等に著しい支障を及ぼし、緊急度及び重要度が高く、早急な行政対応が必要な場合（性能悪化）	568基

* 行政対応レベルI・II・IIIについては、不適正浄化槽となり、行政指導の対象となる

* 行政対応レベルIの件数は対応レベル0発生数の内数

2) 検査員等の技術力向上

【事業計画】

検査員及び採水員の技術力の向上を図るため、研修会を実施するとともに、各種講習会等に参加させる。

【結果報告】

- ① 令和5年度の事業計画等については、4月3日の職員研修会で周知を図るとともに公益法人としてのコンプライアンス研修等を実施した。また、8月10日及び12月26日・27日に技術力や課題解決能力を高めることを目的に職員研修会を開催し、業務改善に関する取組や検査員による調査研究結果等を共有した。
- ② 浄化槽管理士を対象とした浄化槽維持管理技術研修会を9月14日に開催し、検査企画課検査員が浄化槽の脱炭素化に関する研修を行った。
- ③ 9月14日・15日に香川県高松市で開催された四国地区浄化槽指定検査機関協議会の検査員研修会に4名が参加し、災害対策及び維持管理の向上や水質改善に関する技術等に関する研修を受けた。
- ④ 10月10日・11日に横浜市で開催された（公財）日本環境整備教育センター主催の第37回全国浄化槽技術研究集会に検査員6名が参加するとともに、以下の研究発表を行った。
 - 『浄化槽の整備による周辺水環境の水質改善』 【情報処理課・乾検査員】
- ⑤ 11月22日に宮崎県で開催された九州地区浄化槽指定検査機関協議会主催の九州地区検査員研修会に検査員等19名が参加し、検査に関する分科会に出席した。また、以下の研究発表を行った。
 - 『浄化槽の水質悪化の原因究明—ORPの有用性について—』 【検査1課・田畑検査員】

(参考) 研修会の開催・出席状況

開催日	研修会	対象者・出席者
4月 3日	第1回職員研修会	全職員
8月10日	第2回職員研修会	全職員
9月14日	維持管理技術研修会	浄化槽管理士
9月14日 15日	四国地区検査員研修会	検査員4名
10月10日 11日	第37回全国浄化槽技術研究集会	検査員6名
11月22日	九州地区検査員研修会	検査員等19名
12月26日 27日	第3回職員研修会	全職員

3) 法定検査の啓発

【事業計画】

- ① 効率化検査制度については、新たなリーフレットを作成し浄化槽管理者に分かりやすい説明を行うとともに、ホームページにも掲載し、啓発を図る。
- ② 法定検査の必要性や浄化槽の公共的機能については、市町村広報誌や回覧板、リーフレット等により啓発を行うとともに、保守点検業者等と連携し維持管理の重要性等について啓発を図る。

【結果報告】

- ① 検査時にリーフレットを活用し、効率化検査制度について説明を行うとともにホームページに効率化検査Q&Aを掲載し、啓発を図った。
- ② 法定検査の必要性や浄化槽の公共的機能については、県と連携して市町村等の行政関係者に対して広報誌等への掲載を依頼するとともに、保守点検業者の協力を得ながら周知・徹底を図った。

(参考)

市町村広報誌への掲載状況

市町村名	掲載月	市町村名	掲載月	市町村名	掲載月
鹿児島市(衛生連)	1月	霧島市	12月	屋久島町	1月
指宿市	5月	湧水町	11月	宇検村	11月
枕崎市	9月	曾於市	11月	瀬戸内町	11月
南九州市	11月	志布志市	6月	喜界町	10月
いちき串木野市	8月	大崎町	11月	徳之島町	11月
日置市	10月	垂水市	10月	天城町	2月
薩摩川内市	11月	肝付町	8月	伊仙町	11月
阿久根市	4月	錦江町	11月	和泊町	1月
出水市	12月	南大隅町	5月	知名町	11月
長島町	5月	西之表市	11月	与論町	9月
伊佐市	11月	中種子町	8月	合計 34市町村	
始良市	11月	南種子町	10月		

*表以外に旬報や回覧板への掲載あり

4) 不適正浄化槽の改善及び検査拒否者対策の推進

【事業計画】

- ① 検査の結果不適正と判定された浄化槽の原因究明や不具合状況の所見の明確化等に努め、迅速に改善されるよう浄化槽関係業者(浄化槽メーカー、工事業者、保守点検業者及び清掃業者)との連携を図る。
- ② 鹿児島県浄化槽指導監督要領に基づき、県や市町村に対して不適正浄化槽の原因や受検拒否の状況について具体的な報告を行い、特定既存単独処理浄化槽の除却等、不適正浄化槽の改善や継続した受検拒否者対策に取り組む。

【結果報告】

- ① 不適正と判定された浄化槽について、原因究明や不具合状況の所見の明確化等に努め、関係者に情報提供し、連携を図った。
- ② 行政指導対象となった不適正浄化槽(行政対応レベルⅠ・Ⅱ・Ⅲ)は2,460基であった。このうち本県独自の除却フローにより、特定既存単独処理浄化槽に該

当した380基について県に報告した。

令和元年度以前の受検拒否者（5,455件）について、令和2年度から4か年で検査を計画し、これまでに稼働中と思われる4,580件について事前封書を発送した。2,535件については検査を実施し（検査実施率55.3%）、838件は再拒否、679件は検査不可（未使用、廃止等）となった。

令和5年度末の累積の拒否者数は1,961件となり、大幅に減少した。

(参考) 特定既存単独処理浄化槽に対する措置

そのまま放置すれば生活環境の保全及び公衆衛生上重大な支障が生ずるおそれがあると認められる既存の単独処理浄化槽であり、都道府県知事が除却その他の措置をとるよう助言又は指導、勧告及び命令を行うことができる。

5) 浄化槽台帳の整備

【事業計画】

保守点検業者の台帳との突合作業がほぼ完了したことから、今後は、保守点検業者や行政と連携して電子申請等による浄化槽台帳への追加と更新を随時行い、浄化槽台帳の整備を図る。

【結果報告】

- ① 浄化槽台帳整備の結果、浄化槽設置基数は323,155基で、このうち稼働中の浄化槽（未使用、休止届けを除く）は288,750基となった。また、保守点検業者が点検中（無管理、自己管理を除く）の基数が286,321基で281,327基が突合済みである。（突合率98.3%）
未突合分については、引き続き突合作業を進めるとともに、突合済みについても検査員が検査時に再確認を行い、突合精度の向上を図っている。
- ② 浄化槽情報共有システムを活用した保守点検業者からの電子申請による各種届出は、月1,000件を超えており、行政による電子決裁を経て浄化槽台帳の更新を行っている。

(参考) 令和5年度 電子申請件数 (単位:件)

台帳整備項目	電子申請件数
浄化槽使用開始報告書	4,109
浄化槽管理者変更報告書	4,169
浄化槽技術管理者変更報告書	8
浄化槽使用休止届出書	2,376
浄化槽使用再開届出書	1,081
浄化槽廃止届出書	1,337
契約解除等の報告	181
合計	13,261

6) 浄化槽情報共有システムなどの整備

【事業計画】

- ① 情報共有システムについては、保守点検業者及び行政からの要望に応じて操作性の向上と機能の充実を図る。
- ② 保守点検業者向けの維持管理システムについては、保守点検業者の意見を踏まえて改良版の開発に着手する。
- ③ 検査業務の効率化のための検査支援システム等、協会で運用しているシステム全般の改修及び将来を見据えたデータベースの再構築を図るとともに、承認・決裁の迅速化及びペーパーレス化を図るため、電子決裁システムの導入を検討する。
- ④ システム維持に係るコスト軽減や災害時対応等を踏まえ、クラウドサーバーの利用について検討するとともに、引き続きランサムウェアの感染防止等セキュリティ対策の強化を図る。

【結果報告】

- ① 情報共有システムについては、保守点検業者や行政からの申請の方法や受理の方法に関する問い合わせも少なくなり、問題なく運用されている。
- ② 維持管理システムのバージョンアップについては、令和6年度から開発に着手し、令和7年度から各保守点検業者へ順次導入を予定している。
- ③ 検査支援システムについては、操作性などの機能向上を適宜図るとともに、アルコールチェック及び運行記録等を同システムへ付加した。また、決裁事務の効率化のため電子決裁システムの試験運用を9月から開始した。令和6年度から本格導入する。
- ④ 不正アクセスやウイルスなどの外部からの脅威に対してセキュリティ強化を図るとともに、情報漏洩等のリスク対策のため各端末を常時監視できる体制を構築した。

7) 未収金回収の徹底

【事業計画】

- ① 未収金については、再請求と入金 の催促を実施し、必要に応じて訪問集金を行うとともに、検査実施から4年経過する未収金については、弁護士事務所に委任して回収に努める。
- ② 検査手数料については、検査時間の短縮や浄化槽管理者の利便性を高めるため、引き続き口座振替の勧奨に努めるとともに、電子マネーなどの決済方法の導入を検討する。

【結果報告】

- ① 未収金については、検査実施の3か月後に再請求を行うとともに、6か月経過しても支払われていない浄化槽管理者に対しては、電話による催促や要望に応じて訪問集金を実施した。

② 検査実施後、督促状送付や訪問集金を行っても入金されず4年を経過した未収金については、弁護士事務所に538件8,933,000円の回収を委任し、3,001,000円を回収した。(回収率33.6%)

③ 口座振替勧奨のチラシを作成し、法定検査時に積極的な勧奨に取り組み、新たに10,748件が口座振替となった。(累積契約数85,762件：契約率30.4%)

また、9月からスマートフォンアプリ決済を導入し、非現金化の更なる推進と浄化槽管理者の利便性向上並びに決済支払手数料の軽減を図った。

(参考) 弁護士による回収状況

5年度	委任件数	委任金額	回収金額	回収率
4月	15件	154,000円	182,000円	118.2%
5月	48件	705,000円	382,000円	54.2%
6月	35件	475,000円	204,000円	42.9%
7月	52件	731,000円	242,000円	33.1%
8月	37件	580,000円	215,000円	37.1%
9月	44件	525,000円	260,000円	49.5%
10月	68件	1,482,000円	190,000円	12.8%
11月	85件	1,728,000円	281,000円	16.3%
12月	75件	1,590,000円	422,000円	26.5%
1月	17件	209,000円	173,000円	82.8%
2月	28件	327,000円	227,000円	69.4%
3月	34件	427,000円	223,000円	52.2%
計	538件	8,933,000円	3,001,000円	33.6%

8) 将来計画の検討

【事業計画】

- ① 令和6年度から効率化検査の検査頻度が4年間で3回となることから、計画的かつ公平性を考慮した検査対象浄化槽の抽出となるよう検討を行う。
- ② 効率化検査第2期の検査基数増加を見据え、検査員・指定採水員の計画的な採用を検討する。
- ③ 職員の育成に重点を置いた組織体制の構築及び今後の検査体制を踏まえて、駐在事務所の人員配置の在り方等、業務運営の健全化を考慮した将来計画を検討する。
- ④ 今後の検査基数の増加に伴うBOD分析装置の購入計画及び分析室の受入体制について検討する。
- ⑤ 検査結果書等の発行物全体の必要性及び様式を見直して、環境に配慮した製品の導入や通信費に係る経費の削減を図る。

【結果報告】

- ① 浄化槽台帳の整備によって判明した未検査浄化槽について、検査の必要性等を丁寧に説明した事前封書を送付の上、検査を実施することで不公平感の解消を図った。
- ② 効率化検査第2期も見据え、6名の検査員・指定採水員を採用するとともに、10月には大隅地区における検査体制の強化を図るため、新たに鹿屋事務所を整備した。
- ③ BOD分析数の増加に伴い、自動BOD分析装置及びフラン瓶洗浄装置の新規購入並びに更新のため、特定費用準備資金を創設した。
- ④ 中堅職員を中心とした「環境配慮物品等調達検討部会」を設け、コピー用紙や封筒など環境に配慮した製品へ転換し、経費の一部削減を図った。

(2) 生活排水調査等の推進

【事業計画】

法定検査などにより蓄積したデータを生かし、市町村等からの水質調査等の要請に対応する。

【結果報告】

- ① 市町村等に浄化槽の普及に関する助言等を行うとともに、生活排水に関する環境調査事業等を受託した。
- ② 県が整備する浄化槽台帳について、新規設置分のデータ登録作業（浄化槽情報共有システムデータベース構築業務）を受託した。

(参考) 助言、受託等の件数

内 容	件 数
浄化槽の保守点検の補完的水質分析	164件
市町村等からの水質分析	5件
浄化槽の台帳整備等に関する助言等	33件
総 計	202件

受託金額

予算額	受託金額	実施率
18,900,000円	21,031,230円	114%

2 浄化槽普及啓発・適正化推進事業（公益目的事業2）

(1) 浄化槽の普及啓発

1) 浄化槽の普及促進及び啓発

【事業計画】

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と連携して、浄化槽の新規設置者に浄化槽の適正な使用方法や保守点検・清掃、法定検査の重要性等を記載した「浄化槽のしおり」や保存ファイルを配布し、浄化槽管理者の浄化槽に対する理解の促進を図る。
- ② 単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するため、市町村及び管理業会員と連携して、リーフレットを作成・配布し、転換の必要性や市町村の補助事業等の周知を図る。
- ③ 行政及び支部と協力して県内各地のイベント等に浄化槽コーナーを出展し、生活排水処理の重要性や合併処理浄化槽の役割、維持管理の必要性等について理解の促進を図る。
- ④ 小・中学校等において、水環境の保全や生活排水対策の必要性、浄化槽の役割等についての環境学習出前講座を実施し、未来を担う子どもたちの環境意識の醸成に寄与するとともに、地域における浄化槽の認知度向上を図る。
- ⑤ 市町村と連携し、浄化槽設置予定者等に対する浄化槽講習会の開催を検討する。

【結果報告】

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で、「浄化槽関係書類保存用ファイル」及び「浄化槽のしおり」を作成し、市町村を通じて浄化槽の新規設置者に配布した。
- ② 市町村の助成制度や工事業会員の名簿を掲載した合併処理浄化槽への転換推進リーフレットを約13万部作成し、管理業会員の協力を得て7月から9月に単独処理浄化槽及び汲み取り世帯に配布して合併処理浄化槽への転換推進を図った。
- ③ 県内の3市のふるさと祭り等に出展し、市担当課及び協会支部会員と共に合併処理浄化槽の普及活動を行った。

市町村	イベント名	開催日
伊佐市	伊佐市ふるさと祭り	11月12日
日置市	吹上町秋祭り	11月19日
阿久根市	阿久根市産業祭	12月16日



- ④ 環境学習出前講座については、6校から要望があり実施した。

学校名	実施日	参加者(人)
指宿市立川尻小学校	10月20日	10
南九州市立大丸小学校	11月7日	13
南九州市立松山小学校	11月15日	14
指宿市立今和泉小学校	11月24日	10
日置市立鶴丸小学校	1月31日	21
薩摩川内市立川内小学校	2月16日	48



- ⑤ 環境省主催の「浄化槽トップセミナー鹿児島」が令和6年1月19日に鹿児島市で開催され、市町村長、行政関係者、会員等222名が参加した。

2) 浄化槽に関する情報の収集、提供

【事業計画】

- ① 県内の生活排水対策の現状や浄化槽整備に係る補助事業等をまとめた冊子「かごしまの生活排水対策（令和5年度版）」を発行し、県、市町村及び浄化槽関係業者に提供する。
- ② 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会とともに、会報誌「浄化槽かごしま」を定期的に発行し、県、市町村及び浄化槽関係業者等に浄化槽に関する最新の情報を提供する。
- ③ ホームページを随時更新し、浄化槽の各種手続きや正しい使い方等の情報を県民及び浄化槽関係業者等に提供する。

【結果報告】

- ① 「かごしまの生活排水対策（令和5年度版）」を、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で3月に発行し、県、市町村、会員及び関係団体等に、県内の生活排水対策の現状や浄化槽整備に係る補助事業等について情報提供を行った。
- ② 会報誌「浄化槽かごしま」を、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で3回発行し、県、市町村、会員及び関係団体等に、協会の活動状況や設置整備事業補助額等について情報提供を行った。

号	発行月	主な内容
第91号	令和5年5月	「令和5年度事業計画」、「設置整備事業補助額」など
第92号	令和5年10月	「令和4年度事業報告」、「令和4年度法定検査結果」など
第93号	令和6年2月	「要望活動」、「浄化槽トップセミナー鹿児島開催」など

- ③ ホームページを随時更新し、浄化槽に関する最新の情報、浄化槽の正しい使い方や各種手続き等を行政や県民、会員等に情報提供した。

(2) 浄化槽の適正化推進

1) 浄化槽に関する講習会、研修会等の開催

【事業計画】

- ① 浄化槽設備士及び浄化槽管理士等を対象とした技術研修会を支部と協力して開催し、関係業者の技術力の向上を図る。
- ② 浄化槽設備士試験の受験予定者を対象とした浄化槽設備士試験準備講習会を開催し、浄化槽設備士の養成に努め、浄化槽工事の適正化推進を図る。
- ③ 浄化槽管理士を対象とした浄化槽維持管理技術研修会を開催するとともに、保守点検業者の研修会に職員を派遣し、最新の浄化槽の維持管理技術や水質改善手法等についての知識や技術の共有を図り、浄化槽維持管理の適正化の推進を図る。
- ④ 浄化槽法及び浄化槽保守点検業者登録条例により、保守点検業者に所属する浄化槽管理士に受講が義務付けられた浄化槽管理士研修会を県及び関係団体と連携して開催し、新たな知識や技術の習得など浄化槽管理士の資質の向上を図る。
- ⑤ 日本環境整備教育センター主催の浄化槽管理士講習及び浄化槽技術管理者講習会を開催し、浄化槽管理士等の養成に努め、浄化槽維持管理の適正化の推進を図る。

【結果報告】

- ① 各支部で開催される浄化槽設備士及び浄化槽管理士等を対象とした技術研修会に、職員を講師として派遣するなど、支部活動を支援し、会員の技術力向上に取り組んだ。

また、管理業会員が行う研修会に検査員を派遣し、維持管理技術について研修を行った。



- ② 浄化槽設備士試験受験準備講習会を6月19日・20日の2日間開催し、28名が受講した。このうち24名が試験を受験し、3名が合格した。
- ③ 浄化槽維持管理技術研修会を9月14日に鹿児島市で開催し、浄化槽管理士230名が参加した。性能評価型浄化槽の維持管理方法等の情報提供を行った。
 研修内容：「浄化槽から発生する害虫と防除」国際衛生株式会社
 「浄化槽ブロワの説明」大晃機械工業株式会社
 「浄化槽の脱炭素化について」環境保全協会事務局



- ④ 浄化槽管理士研修会を7月20日に霧島市で、10月3日には鹿児島市で開催した。
 研修内容：「鹿児島県の浄化槽行政等について」県生活排水対策室
 「効率化検査と早期改善について」環境保全協会事務局
 「浄化槽行政の動向・浄化槽の構造と機能・保守点検と清掃」日本環境整備教育センター



- ⑤ 日本環境整備教育センターが主催する浄化槽技術管理者講習会を、6月7～9日（3日間）鹿児島市で開催し、56名が受講した。
 また、浄化槽管理士資格取得のための浄化槽管理士講習を11月6日～18日（13日間）鹿児島市で開催し、62名が受講した。



2) 浄化槽に関する調査研究、相談及び助言

【事業計画】

- ① 浄化槽関係業者、市町村等行政及び県民からの浄化槽に関する質問や技術的相談に対応し、浄化槽の普及及び適正化の推進を図る。
- ② 浄化槽を取り巻く課題について調査研究し、関係機関等と協議しながら、浄化槽の普及及び適正化に向けた取り組みを推進する。

【結果報告】

- ① 会員や市町村等からの浄化槽の人員算定や工事等に関する各種相談や問い合わせ等に対し、技術的な助言や説明を行った。

相談内容 \ 相談者	業 界 関 係 者	行 政 関 係 者	一 般 住 民 其 他	合 計
人員算定に関する事	19	9	1	29
浄化槽工事等に関する事	25	13	0	38
手続き等に関する事	3	1	0	4
その他	3	2	2	7
合 計	50	25	3	78

- ② 管理業会員を中心に維持管理の課題に関する調査研究部会を設置し、点検回数等について検討を行い、問題のある浄化槽は翌月も保守点検を行うとする自主基準を定め、会員へ周知するとともに、会員外業者へも通知し、県内の浄化槽の適正化推進を図った。併せて、県生活排水対策室にも報告し、県内の管理業者の取り組みについて理解を求めた。

3) 浄化槽関係業者の指導育成

【事業計画】

浄化槽に関する県民等からの問い合わせや苦情に対応し、必要に応じて浄化槽関係業者を指導し育成を図る。

【結果報告】

県民等からの問い合わせや苦情に対応する中で、特に指導を要するようなものはなかった。

4) 関係行政機関及び関係団体との連携

【事業計画】

- ① 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と連携して、県及び県選出国會議員に浄化槽関連予算の確保や浄化槽の維持管理助成制度の充実等の要望を行う。
- ② 支部と連携して、市町村に合併処理浄化槽への転換促進や浄化槽の維持管理助成制度の充実等の要望を行う。

- ③ 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会の事務局を担当し、市町村における浄化槽の整備推進や適正化に関する協議を行うとともに、浄化槽担当者研修会を開催し、浄化槽による生活排水対策の推進を支援する。
- ④ 市町村における浄化槽設置整備事業及び公共浄化槽等整備推進事業を支援するとともに、新たに設けられた「長寿命化計画に基づく改築への助成」や「公共浄化槽における維持管理助成」等の事業導入を支部と協力して市町村へ働きかける。
- ⑤ 環境省の「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」について、補助制度や事業の効果等を浄化槽設置者へ周知するとともに、申請手続きの支援を行い、事業の推進を図る。

【結果報告】

- ① 県及び県選出国會議員に対し、鹿児島県浄化槽推進市町村協議会と共同で、浄化槽の普及促進に関する要望を行った。

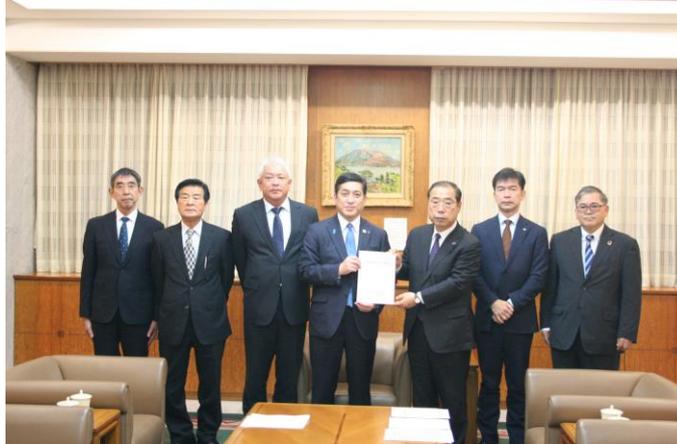
- 県知事への要望

要 望 日 令和5年12月19日

要 望 者 松里理事長、錨副理事長、栗脇副理事長、竹又副理事長、吉松専務理事、牧市町村協議会常任理事(協会事務局長)

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽設置整備事業の助成対象の拡充
- (3) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の拡充
- (4) 法定検査手数料に対する助成制度の創設
- (5) 市町村負担軽減のための県費助成
- (6) 課題解決に向けた法定協議会の設置
- (7) 県所有単独処理浄化槽の積極的な合併処理浄化槽への転換



● 県選出国會議員への要望

要望日 令和5年11月15日

要望者 松里理事長、錨副理事長、湯元市町村協議会会長（始良市長）、吉松専務理事

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業の予算額の確保
- (2) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の拡充
- (3) 法定検査手数料に対する助成制度の創設



② 市町村長に対し支部と連携して、浄化槽普及促進に関する要望を行った。

● 市町村長への要望

要望日 令和5年11月～令和6年3月

要望者 各支部長等

要望内容

- (1) 浄化槽整備事業予算額の確保
- (2) 浄化槽設置整備事業における助成対象の拡充
- (3) 浄化槽の維持管理に対する助成制度の拡充
- (4) 法定検査手数料に対する助成制度の創設
- (5) 課題解決に向けた法定協議会の設置
- (6) 市町村所有単独処理浄化槽の積極的な合併処理浄化槽への転換

要望実績

支部	市町村名	要望日
鹿児島市支部	鹿児島市	(郵送)3月25日
指宿支部	指宿市	(郵送)3月25日
南薩支部	枕崎市	(郵送)3月25日
	南さつま市	(郵送)3月25日
	南九州市	(郵送)3月25日
日置支部	いちき串木野市	12月6日
	日置市	12月6日
	三島村	(郵送)3月25日
	十島村	(郵送)3月25日

支部	市町村名	要望日
川薩支部	薩摩川内市	(郵送)3月25日
祁答院支部	さつま町	12月14日
出水支部	出水市	12月27日
	阿久根市	12月11日
	長島町	12月27日
伊佐支部	伊佐市	(郵送)3月25日
始良支部	始良市	12月18日
隼人支部	霧島市	11月27日
	湧水町	(郵送)3月25日

支部	市町村名	要望日
肝属支部	鹿屋市	12月14日
	垂水市	12月14日
	錦江町	12月14日
	肝付町	12月6日
	南大隅町	12月14日
種子島支部	西之表市	12月22日
	中種子町	12月22日
	南種子町	12月22日
屋久島支部	屋久島町	(郵送)3月25日

支部	市町村名	要望日
奄美支部	奄美市	(郵送)3月25日
	宇検村	(郵送)3月25日
	瀬戸内町	(郵送)3月25日
	龍郷町	(郵送)3月25日
	喜界町	(郵送)3月25日
徳之島支部	徳之島町	(郵送)3月25日
	天城町	(郵送)3月25日
	伊仙町	(郵送)3月25日
	和泊町	(郵送)3月25日
	知名町	(郵送)3月25日
	与論町	(郵送)3月25日

- ③ 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会主催の浄化槽行政職員研修会を8月24日に鹿児島市（一部オンライン）で開催し、市町村及び県の地域振興局職員62名が参加した。

研修内容：「鹿児島県の浄化槽行政等について」県生活排水対策室
「浄化槽の基礎知識について・法定検査について・浄化槽システムの脱炭素化推進事業について」環境保全協会事務局

- ④ 環境省の「長寿命化計画に基づく改築への助成」や「維持管理に対する助成」について、市町村や会員に情報提供を行った。
- ⑤ 環境省の「浄化槽システムの脱炭素化推進事業」について、補助対象の浄化槽管理者へ周知を行うとともに、申請手続きや書類作成等について助言し、事業の推進に努めた。

事業	事業件数	補助金額
(1)高効率機器への改修事業	7件	7,296千円
(2)省エネ浄化槽への交換事業	2件	18,125千円
合計	9件	25,421千円

5) その他の事業

【事業計画】

県との災害時支援協定に基づき、本県における大規模災害発生時に浄化槽の点検・復旧等に関する支援を行う。

【結果報告】

災害支援協定の対象となるような大規模な災害の発生はなかった。

3 浄化槽機能保証事業（公益目的事業3）

【事業計画】

浄化槽に機能異常が発生した場合に、設置者保護の観点から必要に応じた措置を確保するため、一般社団法人全国浄化槽団体連合会で制度化されている「浄化槽機能保証制度」を推進し、浄化槽に対する県民の信頼と安心・安全の確保を図る。

【結果報告】

令和5年度の登録基数は、2,392基（対前年度比244基減）であった。

保証申立が5件あり、令和6年3月12日に機能保証制度審査委員会を開催した。審査の結果、全件について機能保証することとなった。

4 主要な会議等

(1) 理事会

令和5年5月19日(書面)	第1回	(1) 評議員会の招集の件
令和5年6月5日	第2回 定時	(1) 令和4年度事業報告・計算書類等承認の件 (2) 評議員会招集の件 【報告事項】 ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告について ② 会員総会の開催について ③ 会員の状況について
令和5年7月1日(書面)	第3回	(1) 理事長、副理事長及び専務理事並びに代表理事選定の件 (2) 常勤役員の報酬月額承認の件
令和5年11月28日	第4回	【報告事項】 ① 不祥事案件に係る経過及び今後の対応について ① 代表理事及び業務執行理事の職務執行状況の報告(令和5年度業務執行状況の中間報告) ② 県知事、県選出国會議員及び市町村長への要望について
令和6年3月26日	第5回 定時	(1) 令和6年度事業計画・収支予算(案)承認の件 (2) 「浄化槽維持管理システム更新」の承認の件 (3) 特定費用準備資金創設(案)承認の件 (4) 組織規則及び事務処理規則の改正の件 (5) 重要な職員の承認の件 (6) 職員給与規程等の改正の件 (7) 役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程及び細則の改正の件

(2) 評議員会

令和5年5月26日(書面)	第1回	(1) 評議員選任の件
令和5年6月30日	第2回 定時	(1) 令和4年度事業報告・計算書類等承認の件 (2) 任期満了に伴う理事選任の件 【報告事項】 ① 令和5年度事業計画・収支予算について ② 会員総会の開催について ③ 会員の状況について

(3) 監事監査

令和5年5月15日	業務監査
令和5年5月17日	令和4年度事業報告・計算書類等の件

(4) 代議員会

令和5年7月6日	第1回	【報告事項】 ① 令和4年度事業報告及び決算について ② 県及び県選出国會議員への要望について ③ 合併転換リーフレット配布について ④ 環境省主催「浄化槽トップセミナー鹿児島」について
令和5年11月28日	第2回	(1) 県からの要望への対応について 【浄化槽台帳の支部（検査申込受付窓口）受付時入力への要望】
令和6年3月12日	第3回	(1) 令和6年度事業計画・収支予算(案)について (2) 新入会員の承認について 【その他】 ① 市町村長への要望について ② 令和6年度会員総会の開催予定について ③ 令和6年度会員総会における理事長表彰候補者の推薦について ④ 代議員の任期満了に伴う改選について ⑤ 研修会の開催予定について ⑥ 代議員会、各委員会について会員向け発信について ⑦ 会員名簿の協会ホームページ掲載について ⑧ 令和6年度 環境省浄化槽推進関係予算(案)の概要について

(5) 各委員会等

(総務企画委員会)

令和5年6月16日(書面)	第1回	(1) 令和5年度理事長表彰者の決定について
令和5年6月28日	第2回	(1) 令和5年度第1回代議員会及び会員総会の開催について (2) 保守点検回数に関する肝属支部からの要望への対応について (3) トップセミナーの内容について (4) 工事業者未定の浄化槽審査書についての変更届出書について

		(5) 会員の休業時の会員資格について (6) 県、国会議員、市町村への要望について
令和5年11月20日	第3回	(1) 県からの要望への対応について 【浄化槽台帳の支部（検査申込受付窓口）受付時入力の要望】 【その他】 ① 「令和5年度浄化槽トップセミナー鹿児島」について
令和6年3月12日	第4回	(1) 全浄連会長表彰、県知事表彰、環境省環境再生・資源循環局長表彰、環境大臣表彰、全浄連会長特別顕彰状及び顕彰状候補者について

(製造委員会)

令和5年5月19日	第1回	(1) 型式ごとの検査結果解析について (2) 浄化槽システムの脱炭素化推進事業について
-----------	-----	---

(工事委員会)

令和5年7月6日	第1回	(1) 令和4年度法定検査結果について (2) 日本環境整備教育センターからの依頼事項への対応について
----------	-----	--

(管理委員会)

令和5年6月28日	第1回	(1) 令和4年度法定検査結果について (2) 合併処理浄化槽への転換リーフレット配布
-----------	-----	--

(維持管理の課題に関する調査研究部会)

令和5年6月28日	第3回	(1) 保全協会自主基準と県への文書について
-----------	-----	------------------------

(浄化槽効率化検査精度管理委員会)

令和6年2月7日	第1回	(1) 効率化検査の進捗状況について (2) 不適正浄化槽等に対する改善状況について (3) 受検拒否者の対応について (4) 不適正浄化槽の行政指導対象の拡大について
----------	-----	---

(6) 会員総会

令和5年7月6日	表彰 【報告事項】 (1) 令和4年度事業報告及び決算について (2) 令和5年度事業計画及び予算について
----------	--

(7) 機能保証制度審査委員会

令和6年3月12日	第1回	(1) 鹿児島県保証制度審査委員会における保証対象の考え方について (2) 保証申立て事案の審査について
-----------	-----	---

(8) 支部総会

令和5年4月25日	隼人支部総会
令和5年4月26日	日置支部総会
令和5年5月12日	伊佐支部総会
令和5年5月12日	始良支部総会
令和5年5月12日	種子島支部総会
令和5年5月13日	徳之島支部総会
令和5年5月24日	鹿児島市支部総会
令和5年6月2日	出水支部総会
令和5年6月2日	指宿支部総会
令和5年6月2日	肝属支部総会
令和5年6月16日	奄美支部総会
令和5年6月16日	祁答院支部総会
令和5年6月23日	南薩支部総会
令和5年6月27日	曾於支部総会

(9) 支部研修会・講習会

令和5年9月8日	伊佐・始良・隼人3支部合同研修会
令和5年10月27日	肝属支部浄化槽技術者講習会
令和5年11月24日	曾於支部浄化槽技術者講習会
令和5年11月27日	鹿児島市支部浄化槽管理士研修会
令和5年11月27日	日置支部研修会
令和5年11月29日	指宿支部研修会
令和6年1月24日	奄美支部研修会
令和6年2月2日	出水支部研修会
令和6年2月22日	種子島支部浄化槽管理士研修会

(10) 全浄連・指定検査機関関係

令和5年4月27日	全浄連評議員会（テレビ会議：栗脇副理事長、牧事務局長） (1) 浄化槽ビジョンについて (2) 協議会について (3) 2023年度事業計画について (4) 2023年度予算について
-----------	---

令和5年6月1日	全浄連九州地区協議会臨時事務局長会議 (テレビ会議：牧事務局長) (1) 全浄連理事の選出方法について (2) 令和5年度の年会費徴収について
令和5年6月16日	全浄連九州地区協議会総会・九州地区指定検査機関協議会総会 (開催地：佐賀 中菌専務理事、牧事務局長、右田総務部長、木佐貫検査部長、川上検査一課長) (1) 令和4年度事業報告について (2) 令和4年度収支決算報告・監査報告について (3) 令和5年度事業計画(案)について (4) 令和5年度収支予算(案)について (5) 令和5年度役員改選について
令和5年9月6日	全浄連九州地区協議会・九州地区指定検査機関協議会合同事務局長会議 (開催地：熊本 牧事務局長、木佐貫検査部長) (1) 令和6年度に長崎県で開催される全国浄化槽技術研究集会の助成について (2) 九地協九指協総会における意見交換・情報共有等のための議題設定について
令和6年2月19日	法定検査に関する全国会議 (テレビ会議：牧事務局長、木佐貫検査部長) (1) 浄化槽法定検査の受検率向上に向けた取り組み事例について (2) 循環型社会形成交付金について
令和6年2月27日 28日	全浄連事務局長会議 (開催地：東京 牧事務局長、木佐貫検査部長) (1) 最近の浄化槽行政の動向 (2) 令和6年度以降の講習・試験の電子化について (3) 浄化槽ビジョン検討会の途中経過報告について (4) 防災トイレ浄化槽システムについて (5) 浄化槽設備士研修会及び浄化槽管理士研修会について

(11) 講習会・研修会の開催

① 浄化槽設備士試験準備講習会

令和5年6月19日 20日	・会員、会員外問わず、浄化槽の設備士(国家試験)の受験者を支援するための準備講習会 (受講者：28名)
------------------	---

② 浄化槽維持管理技術研修会

令和5年9月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の浄化槽管理士を対象に維持管理技術の向上を目的とした研修会 (1) 浄化槽から発生する害虫と防除 (2) T A I K O 浄化槽ブロワ説明 (3) 浄化槽の脱炭素化に向けて（ブロワの省エネについて）
-----------	---

③ 保守点検業の登録更新に係る浄化槽管理士研修会

令和5年7月20日	<ul style="list-style-type: none"> ・保守点検業に登録する浄化槽管理士に登録期間内に1回以上の受講が義務付けられた研修会
令和5年10月3日	

④ 保守点検業者に対する研修会

日 程	保守点検業者等	参加者
令和5年6月3日	(有)文化清掃社（奄美）研修会	9人
令和5年8月25日	始良衛生(有)研修会	36人
令和5年10月7日	大隅衛生グループ研修会	65人
令和5年11月24日	(有)あさくま浄化槽メンテナンス研修会	6人
令和5年12月14日	(有)まつさき商事研修会	8人
令和6年1月31日	(株)文化社社員勉強会	30人
令和6年2月21日	(有)庵地衛生センター研修会	47人

⑤ 新入社員のための浄化槽の基礎知識研修会

令和5年5月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽の製造・工事・管理の各事業所における新入社員や配置転換等により新たに浄化槽に関わる業務に従事することとなった従業員等を対象とした浄化槽の基礎知識に関する研修会
-----------	---

(12) 事務局職員研修会

令和5年4月3日	第1回職員研修会：自治会館
令和5年8月10日	第2回職員研修会：自治会館
令和5年9月14日 15日	四国地区検査員研修会：開催地香川県 4名参加
令和5年10月10日	全国浄化槽技術研究集会：開催地神奈川県 6名参加
令和5年11月22日	九州地区検査員研修会：開催地宮崎県 19名参加
令和5年12月26日 27日	第3回職員研修会：環境保全協会研修室

(参考) 鹿児島県浄化槽推進市町村協議会関係

令和5年5月30日	全国浄化槽推進市町村協議会事務局長会議（ウェブ会議）
令和5年6月22日	会計及び業務監査（錦江町長）
令和5年6月26日	会計及び業務監査（南さつま市長）
令和5年7月4日	第1回運営委員会 (1) 令和5年度通常総会に付議する議案について (2) 令和5年度浄化槽普及促進に関する県及び県選出国會議員への要望について
令和5年7月11日	第1回理事会 (1) 令和5年度通常総会に提出する議案について
令和5年7月11日	通常総会 (1) 令和4年度事業報告及び収支決算について (2) 令和5年度事業計画（案）及び収支予算（案）について 情報提供 (1) 鹿児島県の浄化槽行政と最近の話題 (2) 浄化槽システムの脱炭素化推進事業について
令和5年8月18日	第2回運営委員会（書面決議） (1) 令和6年度市町村負担金に係る調整率の決定について (2) 新型コロナウイルス感染症の影響により生じた令和4年度不用額の令和5年度市町村会費及び負担金への反映（減額）について
令和5年8月24日	浄化槽行政職員研修会（62名） (1) 鹿児島県の浄化槽行政等について (2) 浄化槽の基礎知識について (3) 法定検査について (4) 浄化槽システムの脱炭素化推進事業について
令和5年11月16日	全国浄化槽推進市町村協議会通常総会（東京）
令和6年3月28日	第3回運営委員会 (1) 令和6年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (2) 役員改選について 【報告事項】 ① 令和5年度事業報告について 【その他】 ① 浄化槽のしおりの改訂について ② し尿処理施設の汚泥処理・資源化に関するアンケート結果について 研修視察：指宿市「指宿広域汚泥リサイクルセンター」

5 事業報告の付属明細書について

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する付属明細書に記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していません。